

正副議長の選挙・各委員会の構成などを決定

5月臨時会
議案

5月市議会臨時会は、5月13日、14日の2日間の会期で開きました。今議会では、大向正義議長、青山義明副議長を選出し、各委員会の構成などを決めました。また、議案5件を審議し、いずれも原案のとおり承認・可決・同意しました。その主な内容をお知らせします。

専決処分の承認

●市税条例の一部改正
(第32号議案)

地方税法の改正に伴い、4つの税の規定を改正しました。

個人市民税は、扶養親族申告書及び退職所得申告書に係る、電磁的方法による提供の規定の整備をします。固定資産税は、令和3年度評価替えに伴い、宅地等に係る負担調整措置の仕組みを令和3年度から令和5年度まで継続します。

また、新型コロナウイルス感染症による影響を踏まえ、令和3年度に限り、負担調整措置等により課税標準額が増加する土地について、前年度の課税標準額を据え置く特別な措置を講じ

ます。

都市計画税は、固定資産税と同様の改正を行います。軽自動車税は、環境性能割に係る燃費基準の見直しが行われたことに伴い、規定を整備します。

また、新型コロナウイルス感染症による経済の状況等を勘案し、環境性能割の税率を1%軽減する特例措置について、適用期限を9か月延長し、令和3年12月31日までに取得したものを対象とします。

その他の議案

●監査委員の選任
(第36号議案)

議会選出の新実祥悟委員の辞任に伴い、後任委員として稲吉郭哲議員を選任することに同意しました。

5月臨時会の日程

13日	本会議〔会期の決定、議案説明など〕 議会運営委員会 経済委員会
14日	本会議〔質疑、討論、採決、監査委員の選任、正副議長の選挙、委員会委員の選任など〕 全員協議会 総務委員会 経済委員会 文教委員会 議会運営委員会 国道23号蒲郡バイパス建設特別委員会

5月臨時会で議決された令和3年度補正予算

会計名 (補正号数)	補正の主な内容	補正額	補正後の 予算額
一般会計 (第1号)	新型コロナウイルス感染症対策基金積立金	4億円	6億 3,577万円
	新型コロナウイルス感染症対策事業費 PCR検査等医療体制整備事業費 抗原検査委託料	765万円 412万円	
	ごみ屋敷堆積物処理業務委託料	400万円	
	形原中学校体育館大規模改造工事費	2億2,000万円	
			318億 8,452万円

全会一致で承認、可決、同意した議案 (○内の数字は議案番号)

- ② 専決処分の承認 (市税条例の一部改正)
- ③ 専決処分の承認 (令和3年度一般会計補正予算・専決第1号)
- ④ 令和2年度モーターボート競走事業会計未処分利益剰余金の処分
- ⑤ 令和3年度一般会計補正予算 (第1号)
- ⑥ 監査委員の選任

